

第126回

経済史研究会

経済史研究会を下記の通り開催いたします。

大学院生を含め多くの研究者の参加をお待ちしています。

報告

白石 大輝 桐蔭横浜大学法学部専任講師

テーマ

近代日本における 世襲財産制度の展開

概要

日本では明治期より、差押え・譲渡が禁止された家固有財産の設定を可能にする世襲財産制度（家産制度）の導入が検討された。この制度の大きな目的は「家」の経済的基盤を安定させることによる家制度の維持・強化にあり、大正期の民法改正議論の中でも取り上げられ、昭和戦前期には農地に関する世襲財産法案がいくつか提出された。こうした世襲財産設定法の創設をめぐって展開された議論につき、その概要を紹介したい。

日時

2026年9月26日（土）14：00～17：00

形式

対面（会場：大阪経済大学 G館3階 共同研究室 I）・
オンライン（Zoom）併用

申込

参加ご希望の方は下記フォームよりお知らせください

<https://forms.gle/qiFdGMVsP3eVXJDU6>



【懇親会】研究会終了後に予定しております。
会場・会費等詳細は当日お知らせいたします。

新経済史
宣言

大阪に座して
時空を超える

大阪経済大学 日本経済史研究所

〒533-8533 大阪市東淀川区大隅 2-2-8

TEL：06-6328-2431 E-MAIL：nikkeisi@osaka-ue.ac.jp

<https://www.osaka-ue.ac.jp/research/nikkeisi/>